



コソボの平和復興、地方開発担当官を招聘 復興・地域経済活性化のための取り組みを学ぶ

少数民族セルビア系と多数民族アルバニア系が国民の大半を占めるコソボ共和国。両民族の共存は歴史的な課題であり、近年では1990年の武力闘争開始、NATO空爆、国連による暫定行政と両民族の避難民化・帰還のプロセスを経て、現在も両民族の共生、平和・経済復興の道を歩んでいる状況です。

JICA中国は、7月21日から8月4日までの15日間、コソボの中央省庁、地方政府、民間団体で平和復興・地方開発に携わる担当官を招聘し、「コソボ コミュニティ開発を通じた生計向上と信頼醸成」研修を実施します。

研修員は、帰国後のコソボの平和復興・地域経済振興の活動推進に向け、広島県では、地方行政官の役割と責任、市民と行政の協働による復興プロセスの経験、地域産業振興における産官連携、第3セクターによる農業ビジネスモデル等について学ぶ予定です。

ぜひ、取材をご検討ください。なお、取材いただける場合は、お手数ですが下記問い合わせ先まで事前連絡をお願い致します。

【研修概要】

1. 研修コース名：コソボ「コミュニティ開発を通じた生計向上と信頼醸成」
2. 招聘国：コソボ
3. 研修目的：日本における平和復興のプロセスや地域経済振興を学び、コソボの各セクター（中央、地方、民間）において、民族の共存や地域振興に向けた政策立案、コミュニティ開発事業の活動計画が策定されるようになる。
4. 研修期間：2019年7月21日（日）来日から8月4日（日）離日
5. 研修場所：広島県、東京都等
6. 広島県における研修概要：別添のとおり。

以上

【本件に関する問い合わせ・申込み先】	地域から世界へ、世界から地域へ
JICA 中国 研修業務課 担当：八里 TEL: 082-421-6305 FAX: 082-420-8082 E-mail: Hachiri.Sunao@jica.go.jp	元気をつなぐ JICA 中国 JICA 中国ウェブサイト 

【広島県での研修の概要】

7月23日（火）	
於：県立広島大学 サテライトキャンパスひろしま 505講義室、広島平和記念資料館、平和記念公園	
9：30～12：30	講義：地方行政官の役割と責任 講師：（社）広島リンクサービス 常務理事 橋本 康男氏
14：00～16：00	広島平和記念資料館、平和記念公園訪問
7月24日（水） 於：世羅町役場、夢高原市場、せらにし青少年旅行村	
10：00～12：00	講義：地域産業振興における産官連携の事例～6次産業～ 講師：元世羅郡農業再生協議会アドバイザー 岡本 信正氏
13：30～15：00	視察：（協）夢高原市場、せらワイナリー
15：30～16：30	視察：特産品センターかめりあ
7月25日（木） 於：はつはな果蜂園養蜂場、県立広島大学 サテライトキャンパスひろしま 504講義室	
09：30～11：30	講義：養蜂家の取り組み 講師：はつはな果蜂園 代表 松原 秀樹氏
14：00～16：00	講義：特産品の販売促進の取組み〈ひろしま夢ぶらざ〉 講師：広島県商工会連合会 ひろしま夢ぶらざ店長 倉岡 達志氏
7月26日（金） 於：平田観光農園	
10：00～11：30	講義：多角的な観光農園経営 講師：（有）平田観光農園 取締役会長 平田 克明氏
11：30～13：00	講義・視察：平田観光農園の取組視察
7月27日（土） 於：道の駅ふおレスト君田、道の駅たかの	
09：30～13：30	講義：第3セクターによるビジネスモデル～道の駅～ 講師：合同会社なるさ 業務執行代表役員 古川 充氏
13：30～16：30	講義・視察：第3セクターによるビジネスモデル～道の駅～